

千葉科学大学 平成28年度財務の概要

○貸借対照表

貸借対照表は企業会計と同様に、年度末時点における資産の保有状態とその保有形態を示すものです。資産は固定資産と流動資産に大別され、土地、建物等は固定資産に計上され、現預金等は流動資産に含まれています。

貸借対照表(学園全体)

平成29年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		
科	目	本年度末
固定資産		68,734,314,394
有形	固定資産	62,748,783,846
特定	資産	4,019,236,052
その他	の固定資産	1,966,294,496
流動資産		21,370,263,280
資産の部合計		90,104,577,674
負債の部		
科	目	本年度末
固定負債		14,774,281,639
流動負債		5,508,090,867
負債の部合計		20,282,372,506
純資産の部		
科	目	本年度末
基本金		
第1号	基本金	81,391,363,055
第2号	基本金	2,045,895,200
第4号	基本金	1,308,000,000
繰越収支差額		△ 14,923,053,087
純資産の部合計		69,822,205,168
負債及び純資産の部合計		90,104,577,674

① 資産の部

有形固定資産には、土地、建物、教育研究用機器備品等が計上され、約627億円となっています。流動資産には現金・預金や有価証券等が計上され、約214億円となっており、資産総額は約901億円となっています。

② 負債の部

固定負債には長期借入金や退職給与引当金等が計上され、約148億円となっています。流動負債は約55億円で、主に授業料等の前受金が計上されています。負債総額は約203億円となっています。

③ 純資産の部

基本金(学校を運営していく上で最低限保有していなければならない財産で、自己資金で取得した土地、建物、機器備品等の額)は今までの累計で約847億円に達しています。繰越収支差額は、昨年度と比較して約10億円増加し、約149億円となっています。

○資金収支計算書

資金収支計算書とは、当年度の現金預金(支払資金)の出納状況を勘定科目別に集計し、当年度どのように増減したかを明らかにする帳票で、家計簿を想像していただけるとわかりやすいと思います。

千葉科学大学 資金収支計算書

平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
学生生徒等納付金収入	3,045,992,800	授業料、その他納付金
手数料収入	45,305,762	入学検定料他
寄付金収入	10,526,180	
補助金収入	371,100,987	
内 国庫補助金収入	370,790,417	
内 地方公共団体補助金収入	310,570	
付随事業・収益事業収入	49,550,679	
受取利息・配当金収入	4,668	
雑収入	42,352,430	
借入金等収入	0	
収入の部合計	3,564,833,506	
人件費支出	2,271,909,028	教職員給与他
教育研究経費支出	888,893,195	実験実習・研究費他
管理経費支出	278,157,093	
借入金等利息支出	4,678,726	
借入金等返済支出	70,000,000	
施設関係支出	250,729,000	
設備関係支出	145,321,311	
支出の部合計	3,909,688,353	

収入の部では、学生生徒等納付金収入の約30億円と、補助金収入の約3億7千万円が大きな割合を占めています。また、支出科目では、人件費支出の約23億円に次いで、教育研究経費支出の約8億9千万円と、教育に係る施設設備(施設関係支出+設備関係支出)に約3億9千万円を支出して、教育環境、教育内容の充実に努めています。

○事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、企業会計でいえば損益計算書にあたるもので、純資産の増減を表す、価値の増減計算書です。「区分経理」を行っており、経常的なもの(教育活動、教育活動外)と臨時的なもの(特別収支)に分けて収支状況を把握できるようになっています。各事業活動の収支を合計した基本金組入前当年度収支差額は、当該会計年度の実質的な収支を表しています。

基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額(学校を運営していく上で最低限保有していなければならない財産で、当年度自己資金で取得した土地、建物、機器備品等の額)を控除した額が当年度の収支差額となります。

千葉科学大学 事業活動収支計算書

平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで

(単位：円)

		科 目	金 額	備 考
教育活動収入の部	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	3,045,992,800	授業料、その他納付金
		手数料	45,305,762	入学検定料他
		寄付金	10,526,180	
		経常費等補助金	371,100,987	
		付随事業収入	40,825,569	
		雑収入	42,352,430	
		教育活動収入計	3,556,103,728	
教育活動支出の部	事業活動支出の部	人件費	2,238,952,332	
		教育研究経費	1,194,250,949	
		内 減価償却額	305,357,754	
		管理経費	415,405,607	
		内 減価償却額	143,683,755	
		徴収不能額等	121,871	
		教育活動支出計	3,949,827,859	
教育活動収支差額			△ 393,724,131	
教育活動外収入の部	事業活動収入の部	受取利息・配当金	4,668	
		その他の教育活動外収入	0	
		教育活動外収入計	4,668	
	事業活動支出の部	借入金等利息	4,678,726	
		その他の教育活動外支出	0	
		教育活動外支出計	4,678,726	
教育活動外収支差額			△ 4,674,058	
経常収支差額			△ 398,398,189	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	
		その他の特別収入	2,267,532	施設設備補助金、現物寄付
		特別収入計	2,267,532	
	事業活動支出の部	資産処分差額	75,020	
		その他の特別支出	0	
		特別支出計	75,020	
特別収支差額			718,714	
基本金組入前当年度収支差額			△ 397,679,475	
基本金組入額合計			△ 353,472,473	
当年度収支差額			△ 751,151,948	
(参考)				
事業活動収入計			3,558,375,928	
事業活動支出計			3,956,055,403	

収支の大部分は教育活動収支となっています。

資金収支計算書と同じく、収入としては学生生徒等納付金の約31億円、補助金の約3億5千万円が大きな割合を占めています。

支出においては、経費に建物、教育研究機器備品等の減価償却費が加算されており、資金収支計算書とは計上額が異なります。教育研究経費として約13億円、管理経費として約4億円の支出となっています。